

歴史に憩う 橿原市博物館 館報 4

平成 29 年度



2018 (平成 30) 年 6 月

ごあいさつ

橿原市には、原始以来の先人の営みが大地に刻まれた、史跡新沢千塚古墳群、特別史跡藤原宮跡や、江戸時代の建造物が数多く建ち並び、当時の町並みを今に伝える重要伝統的建造物群保存地区今井町をはじめとする、優れた歴史遺産が随所にみられます。

本市では、このような貴重な文化財の保護と活用に取り組んでおり、このたび、新沢千塚古墳群公園整備事業の先駆けとして、「歴史に憩う橿原市博物館」を開館いたしました。

博物館の前身は、1976（昭和 51）年の新沢千塚古墳群の史跡指定が契機となり、財団法人大和歴史教育センターが建設され、1978（昭和 53）年に開館しました橿原市千塚資料館です。

博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんですが、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学んでいただくことをモットーにしております。

また、来館者一人一人に合う展示資料の紹介と、本市の豊かな歴史遺産への訪問をサポートする、斬新なパーソナルガイドを全国で初めて設置しました。

これからは、魅力溢れる博物館の創造を目指してまいりますので、皆様の幾度とないご来館をお待ちしております。

2018（平成 30）年 6 月

歴史に憩う橿原市博物館

目 次

1. 施設の概要	1
2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称	4
(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過	4
(2) 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館への改称	4
(3) 展示の方針	4
3. 展示	5
(1) 常設展示室	5
(2) 特別展示室	6
(3) ロビー展示	6
4. 特別展・企画展・ロビー展	7
5. 体験講座、橿原市イベント	13
6. 定期講座	15
7. 学校等校外学習、視察・研修、職場体験学習、 夏休み小・中学校生徒自主学习及び資料調査の受け入れ	17
8. ボランティアガイドスタッフによる解説	20
9. 観覧者	21
10. 歴史に憩う橿原市博物館メモリアルウィーク	21
11. 所蔵資料の活用	22
12. 刊行物一覧	25
13. 出前講座等	25
14. 利用案内	26
15. 展覧会来館者アンケート	27
16. 条例、規則	37

1. 施設の概要

歴史に憩う橿原市博物館は、1978（昭和53）年12月3日に開館した橿原市千塚資料館を改修し、名称も「歴史に憩う橿原市博物館」に改め、2015（平成26）年4月1日にリニューアルオープンした博物館である。建物は鉄筋コンクリート造りの中3階2階建である。面積は1階629.53㎡、2階603.74㎡、中3階37.83㎡で、全体の延べ床面積は1,271.10㎡である。歴史に憩う橿原市博物館は、橿原市教育委員会生涯学習部歴史に憩う橿原市博物館の所管である。

歴史に憩う橿原市博物館の概要

名称	歴史に憩う橿原市博物館	
所在地	橿原市川西町858番地の1	
建物展示改修設計費	7,119,000円	
建物展示改修設計者	(株)榊谷設計	
建物改修工事費	285,440,190円	
建物改修施工者	(株)鍛冶田工務店・(株)平成建設特定建設工事共同体	
展示改修工事費	155,400,000円	
展示改修施工者	(株)乃村工藝社	
面積	1,271.10㎡	
	・展示室（2階）	
	常設展示室1（かしはらの夜明け）	28.23㎡
	常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）	175.00㎡
	常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）	44.10㎡
	特別展示室（特別展・企画展開催）	77.44㎡
	ガイダンスホール	28.28㎡
	エントランスホール（受付含）	70.12㎡
	廊下	51.58㎡
	スタッフルーム	13.83㎡
	図書閲覧コーナー	21.17㎡
	授乳室	6.94㎡
	機械室	15.34㎡
	その他	71.71㎡
	・収蔵庫・事務室等（1階）	
	特別収蔵庫	37.50㎡
	収蔵庫	70.40㎡
	体験スタジオ	37.50㎡

事務室	67.50 m ²
資料整理室1 (図面作成・資料管理等)	36.44 m ²
資料整理室2 (遺物整理)	61.13 m ²
会議室1	16.80 m ²
会議室2	17.16 m ²
ロビー	100.00 m ²
荷解場 (借用資料搬入出)	36.38 m ²
機械室	13.50 m ²
その他	135.22 m ²
・中3階	
その他	37.83 m ²



消火設備 ハロゲン化物消火 (特別展示室・特別収蔵庫)

映像 ガイダンスホール…60型モニター1台・19型タッチパネルモニター埋め込みタッチパネル2台 (「かしの魅力」信仰のかたち～陵墓・社寺・大和三山～、歴史の面影～遺跡と風景～ 各3分・「あなたへのおすすめガイド」)

常設展示室2 (新沢千塚とその時代・藤原京の世界) …大型スクリーン (「新沢千塚とその時代」・「藤原京の世界」各3分)

グラフィック 20枚…ガイダンスホール4枚、エントランスホール3枚、常設展示室1 (かしの

らの夜明け) 3 枚、常設展示室 2 (新沢千塚とその時代・藤原京の世界) 7 枚、常設展示室 3 (京との訣別 - 新たな歩み -) 3 枚

壁面説明パネル 12 枚…常設展示室 1 (かしはらの夜明け) 4 枚、常設展示室 2 (新沢千塚とその時代・藤原京の世界) 3 枚、常設展示室 3 (京との訣別 - 新たな歩み -) 5 枚

台上説明パネル 55 枚…常設展示室 1 (かしはらの夜明け) 9 枚、常設展示室 2 (新沢千塚とその時代) 13 枚・(藤原京の世界) 11 枚、常設展示室 3 (京との訣別 - 新たな歩み -) 22 枚

台上クイズパネル 16 枚…常設展示室 1 (かしはらの夜明け) 4 枚、常設展示室 2 (新沢千塚とその時代) 4 枚・(藤原京の世界) 4 枚、常設展示室 3 (京との訣別 - 新たな歩み -) 4 枚

展示資料キャプション 31 枚

展示資料ナンバー表記物 258 個

常設展示室・特別展示室ケース・ステージ

展示室 (室名)	ケース等	数量	寸法 (mm)		
			W	D	H
展示室 1 かしはらの夜明け	据付壁面 L 型ステージ	1	1200	9000	750
展示室 2 新沢千塚とその時代 藤原京の世界	据付壁面ステージ	1	1200	9000	750
	据付壁面半楕円型ステージ	1	1200	16760	750
	行灯ケース	3	600	600	2100
	薄型 5 面ガラスケース	6	350	800	2700
展示室 3 京との訣別	据付コ字型ステージ	1	900	14400	750
特別展示室	据付壁面ケース (エアタイト)	1	1400	6750	3000
	行灯ケース (エアタイト)	1	900	900	2100
	5 面ガラスケース (エアタイト)	3	1200	1800	2700
	平覗きケース (エアタイト)	2	900	1800	1050

2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称

(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過

- 2011（平成23）年 7月26日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計着手
- 2012（平成24）年 2月29日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計完了
- 2012（平成24）年 6月21日 千塚資料館大規模改修工事着工
- 2012（平成24）年 7月27日 千塚資料館展示改修業務着手
- 2012（平成24）年10月31日 千塚資料館展示ケース製作及び設置業務着手
- 2013（平成25）年 3月15日 千塚資料館大規模改修工事完了
- 2013（平成25）年12月26日 榎原市千塚資料館から歴史に憩う榎原市博物館に改称
- 2014（平成26）年 2月21日 千塚資料館展示改修業務・展示ケース製作及び設置業務完了
- 2014（平成26）年 3月29日 リニューアルオープン記念式典
- 2014（平成26）年 4月 1日 リニューアルオープン
- 2014（平成26）年 7月 2日 博物館法に規定する登録博物館原簿に登録（第15号）

(2) 榎原市千塚資料館から歴史に憩う榎原市博物館への改称

博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんのこと、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学ぶことができる「地域に根ざした博物館」を理念に事業を着実に展開していくことを目指した。

そして、奈良県立榎原考古学研究所 菅谷文則所長から、“人と人のつながりの真ん中に歴史があり、歴史を体感できる博物館として、まさに市民のサロンとなるよう。”との想いを表す「歴史に憩う博物館」の館名をご提案いただき、「榎原市千塚資料館」から「歴史に憩う榎原市博物館」に改称した。

(3) 展示の方針

常設展示、特別展・企画展、ロビー展示を以下の方針を定め、おこなうこととする。

1. 榎原市の歴史文化を語るうえで新沢千塚古墳群と藤原宮跡を中心に造営されたわが国最初の都城藤原京がもっとも重要であることから、これら二つの歴史遺産を骨格に、この地に人が暮らし始めた縄文時代から江戸時代までの歩みを遺跡出土資料・グラフィック・パネル・映像を用いて紹介し、見学者に本市の豊かな歴史文化に親近性を抱いてもらう。
2. 展示資料は基本的に榎原市の所蔵品で構成し、一部を他機関から借用する。
3. 展示資料は実物資料を原則とする。ただし、本市の歴史文化を語るうえで不可欠な資料であって、他機関所蔵で借用が不可能である場合においては、復原模造品・レプリカとする。
4. 見学者が展示資料を間近に鑑賞することで、展示資料がもつ造形美や質感を感じることができるようにする。ただし、脆弱な展示資料に限って最小限度の小ケースを用いる。

5. 展示資料と同等の実物資料に直接触れるコーナーを設置することで、見学者が展示資料をより深く観察し、製作者の思いや当時の社会の息吹を体感できるようにする。
6. 特別展示室では、本市の歴史に関わる各地の重要な資料を展示する特別展や企画展をおこなう。
7. 常設展示とは別にロビー展示をおこなうことで、些細な歴史事象についても関心を抱いてもらえるようにする。
8. 展示の解説は、ボランティアガイドスタッフと協力しておこなう。

3. 展示

(1) 常設展示室

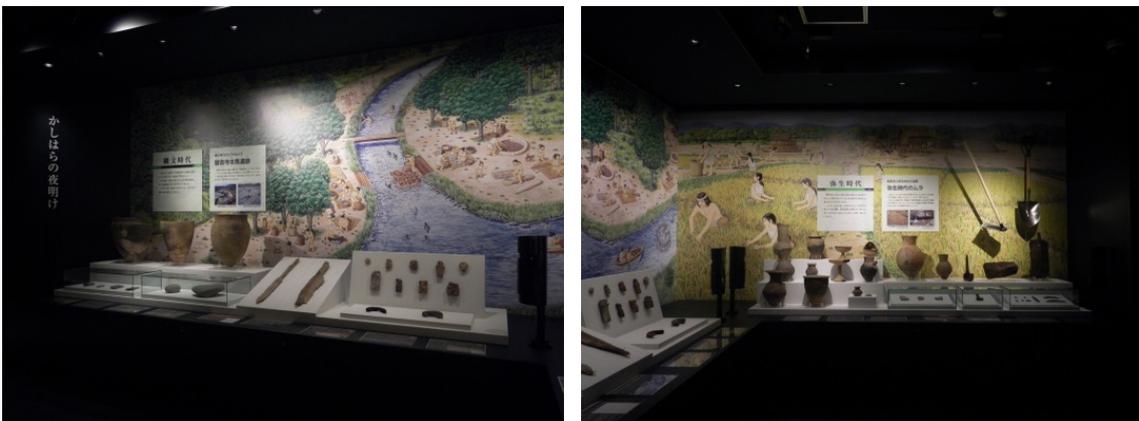
展示室の概要

常設展は橿原市が歩んできた歴史のなかで、本市はもとより日本の歴史を語るうえで最も重要な歴史遺産である新沢千塚古墳群、藤原京を中核に据えながら、本市に人々が集住しはじめた縄文時代晩期から江戸時代までの通史を紹介し、見学者に本市の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるものとしている。

展示室は3室で構成され、展示総面積は247.33㎡、展示資料の総点数は831点である。このうち実物資料382点（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館借用資料30点を含む）、復原模造品444点、レプリカ3点、模型1点、標本（菖蒲池古墳土層断面剥ぎ取り）1点である。

各展示室にはコーナータイトルを付け、見学者に展示意図を明快に伝わるようにしている。

常設展示室1 コーナータイトル「かしはらの夜明け」と題し、本市に人が集住しはじめたことが明らかである縄文時代晩期から、稲作の開始によりこの地が豊かに発展する土壌を築いた弥生時代の歴史を紹介する。



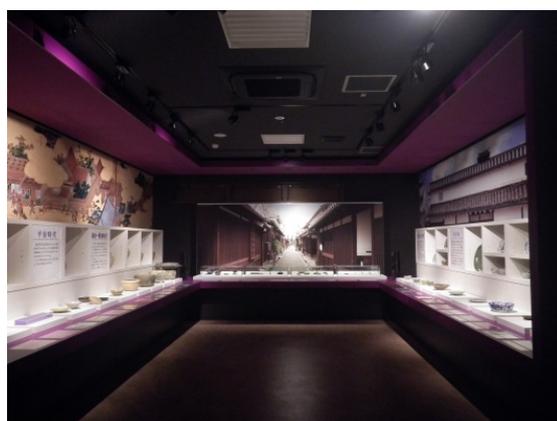
常設展示室2 最大の展示面積を有す室で、古墳時代と日本初の本格的な都城である藤原京を紹介する。古墳時代はコーナータイトル「新沢千塚とその時代」と題し、新沢千

塚 126 号墳復原模造品（現品は重要文化財で東京国立博物館所蔵）を中心に一部新沢千塚古墳群の実物資料（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館から借用）を含め朝鮮半島との交流を示す資料、古墳時代の終焉を示す植山古墳出土資料展示により古墳時代の歴史を紹介する。

日本初の本格的な都城である藤原京に焦点をあて、コーナータイトル「藤原京とその世界」と題し、現代に続く社会の規範を築き上げたことを紹介する。



常設展示室 3 コーナータイトル「京との訣別 - 新たな歩み - 」と題し、平城京遷都後、この地で織り成された奈良時代から江戸時代の歴史を紹介する。



(2) 特別展示室

本市が歩んできた歴史の一端を表す資料を素材に、各地で出土した関連資料の一体的な展示を通し、歴史における共通性や地域毎の独自性を分かりやすく紹介し、わが国の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるようにする。展示は、1年4回（特別展1回、企画展3回）開催する。

(3) ロビー展示

文化財課の協力により、本市がこれまでに実施した埋蔵文化財発掘調査の成果速報や出土資料のなかで特定資料に焦点をあてたロビー展示を整理室2（遺物整理）でおこない、見学者に本市の歴史の一コマを感じてもらえるようにする。

4. 特別展・企画展・ロビー展

企画展 2 回、特別展 2 回、体験講座実施成果展 1 回、ロビー展 2 回（平成 28 年度から継続分 1 回）を下記のとおり開催した。

(1) 春季特別展 「大海人皇子 天皇への道」

〔内 容〕 当市の重要な歴史資産である藤原京は、日本初の本格的都城であり、天武天皇はその造営に深く関わった天皇として有名である。本展覧会は、夏季特別展とあわせて天武天皇の生涯を紹介する展覧会の前期として、即位までを展示する。

〔期 間〕 2017（平成 29）年 4 月 8 日（土）
～2017（平成 29）年 6 月 4 日（日）

〔観覧者〕 2,507 人

〔展示遺跡と展示資料〕 展示資料総点 47 点

※展示資料後の()内は資料を帰属する機関

展示コーナー1

山ノ神遺跡出土資料（天津市教育委員会） 須恵器 11 点、土馬 1 点

宮滝遺跡出土資料（奈良県立橿原考古学研究所） 土師器 2 点、須恵器 4 点

北大津遺跡出土資料（滋賀県立安土城考古博物館） 音義木簡 1 点（複製品）

展示コーナー2

飛鳥寺跡出土資料（奈良文化財研究所）

飛鳥時代の武人像 1 点、飛鳥寺跡塔心礎埋納品（桂甲）複製品 4 点、飛鳥寺跡塔心礎埋納品（馬鈴）1 点

石神遺跡出土資料（奈良文化財研究所） 鉄鏃 11 点

群馬県高崎市出土資料（天理参考館） 円頭大刀 1 点

群馬県藤岡市小林古墳群出土資料（天理参考館） 頭椎大刀 1 点

唐橋模型 1 点（財団法人滋賀県文化財保護協会）

展示コーナー3

源内峠遺跡出土資料（滋賀県教育委員会） 鉄滓 2 点、鉄鉱石 4 点、炉壁 1 点
製鉄炉模型 1 点

〔講演会〕

場 所 シルクの杜 教室 3

時 間 午前 10 時 30 分から午後 0 時

開催日と講師及び講演名

2017（平成 29）年 4 月 22 日（土）



大道和人氏（滋賀県立安土城考古博物館 学芸課 副主幹）

「飛鳥時代の製鉄遺跡と壬申の乱」

2017（平成29）年5月13日（土）午前10時30分から午後0時

池田 淳氏（吉野町教育委員会社会教育課 主幹兼吉野歴史資料館長）

「飛鳥と吉野」

聴講者 210人

〔関連イベント〕

「学芸員とめぐむ新緑の新沢千塚古墳群」

開催日時 2017（平成29）年4月22日（土）午前11時から午後0時

同5月13日（土）午後2時から午後3時

場 所 国指定史跡新沢千塚古墳群

参加者 110人

（2）夏季特別展「天武天皇 覇者の世界」

〔内 容〕 当市の重要な歴史資産である藤原京は、日本初の都城であり、天武天皇はその造営に深く関わった天皇として有名である。本展覧会は、天武天皇の生涯を紹介する展覧会の後期として、即位後、天武天皇が行った国づくりとその生涯を展示する。

〔期間〕 2017（平成29）年7月15日（土）
～2017（平成29）年9月18日（月）

〔観覧者〕 1,361人

〔展示遺跡と展示資料〕 展示資料総点数 44点

※展示資料後の（）内は資料を帰属する機関

展示コーナー1：天武の都づくり

・都を造る

小立古墳出土資料（桜井市教育委員会） 車輪 1点

飛鳥池遺跡出土資料（奈良文化財研究所）

様（釘）1点、鉄製釘1点、鉄製斧1点、鉄製槍鉋1点、鉄製鋸1点

石神遺跡出土資料（奈良文化財研究所） 鋸 1点

・寺を造る

本薬師寺出土資料（奈良文化財研究所） 瓦 2点、金銅製垂木先金具 2点（方・円）

・制度をつくる

石神遺跡出土資料（奈良文化財研究所） 具注曆木簡（複製品）1点、無文銀銭 1点

藤原京跡（左京北四条六坊）出土資料（桜井市教育委員会） 富本銭 1点



エビノコ郭模型（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館） 1点

展示コーナー2：天皇の暮らし

・宮殿の生活

関連資料（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館）

琴/箏（模造品）1点、平螺鈿背面鏡（模造品）1点、白密陀絵盆（模造品）1点

飛鳥池遺跡出土資料（奈良文化財研究所） 銅箸3点、銅鉈3点

飛鳥京跡苑池出土資料（奈良県立橿原考古学研究所） 骨5点

・木簡に記された皇族たち

飛鳥京跡第104次調査出土資料（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館）

「□大津皇」木簡（複製）1点

飛鳥池遺跡出土資料（奈良文化財研究所）

「大伯皇子宮物大伴□…一品并五十□」木簡（複製品）1点

「舍人皇子□」（釘の様）1点、複製品1点

展示コーナー3：天武の世界観

・中国に関わる出土資料

飛鳥池遺跡出土資料（奈良文化財研究所）

鉛釉陶器6点（蓋1点・身1点、長方板2点、楕円球2点）

・朝鮮半島や東北地方の出土資料

石神遺跡出土資料（奈良文化財研究所） 新羅土器1点、東北の土師器杯2点

藤原京跡出土新羅土器1点

・平城宮跡出土資料（奈良文化財研究所） 隼人の楯（復元品）1点

〔講演会〕

場 所 シルクの杜 教室3

時 間 午前10時30分から午後0時

開催日と講師及び講演名

2017（平成29）年8月26日（土）

卜部行弘氏（奈良県立橿原考古学研究所 資料課長）

「天武天皇が愛でた庭園－飛鳥京跡苑池－」

2017（平成29）年9月3日（日）

松井一晃（当市教育委員会事務局文化財課 統括調整員）

「天武天皇の見た世界」

聴 講 者 148人

〔関連イベント〕

「エンジョイ！キッズ ミュージアム」

場 所 当館

開催日 2017 (平成29) 年8月6日 (日)

参加者 37人

(3) 秋季企画展「シリーズ「千塚」2 寺口忍海古墳群」

〔内 容〕 史跡新沢千塚古墳群は、日本を代表する群集墳としてその名を知られている。群集墳とは、古墳時代中期後半から古墳時代後期にかけて小規模の古墳が丘陵地に密集して分布する形態の古墳群を指すもので、新沢千塚古墳群以外にも県内・外でも確認されている。

そこで、今回の展覧会では本市に隣接する葛城地域にある千塚 (群集墳) のうち、寺口忍海古墳群を紹介する。本展覧会では横穴式石室が主体で、鍛冶工人との関わりが強いとされる寺口忍海古墳群の特質を知ると同時に、新沢千塚古墳群との違いを知ることで、新沢千塚古墳群の特徴を理解しようとするものである。

〔期 間〕 2017 (平成29) 年10月21日 (土) ~2017 (平成29) 年12月17日 (日)

〔観覧者〕 1,138人

〔展示遺跡と展示資料〕 展示資料総点数 65点

※展示資料後の()内は資料を帰属する機関

展示コーナー1 寺口忍海古墳群 開墓 (D-27号墳)

D-27号墳出土資料 (葛城市教育委員会)

須恵器 (坏蓋2点、坏身2点、高坏1点、横瓶1点)、土師器壺1点、紡錘車1点

D-27号墳出土資料 (奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)

鉄製品 (剣1点、刀1点、鉾1点、鏃2点、刀子1点、鎌1点、鋏先1点、鑿1点、斧1点、鉋1点、釘2点、滓1点)

展示コーナー2 鍛冶工具の副葬 (H-16号墳)

H-16号墳出土資料 (奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)

須恵器 (坏蓋1点、坏身1点、高坏2点、器台1点、長頸壺1点)

土師器把手付埴1点、砥石1点、馬具轡1点、耳輪1点

鉄製品 (刀1点、鏃3点、刀子1点、U字形鋤先1点、鑿1点、斧1点、鉋1点、釘2点、鑿1点、鉋1点、槌1点、床1点)

展示コーナー3 追葬された墓 (H-34号墳)

H-34号墳出土資料 (奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)

須恵器 (坏蓋1点、坏身3点、台付埴1点、長頸壺1点、短頸壺1点)

土師器 (坏1点、皿1点、鉢2点)、馬具轡1点、銀製空玉2点、耳環1点



鉄製品（銚1点、鍬1点、斧1点）

〔講演会〕

場 所 シルクの杜 教室3

時 間 午前10時30分から午後0時

開催日と講師及び講演名

2017（平成29）年10月29日（日）

千賀 久氏（葛城市歴史博物館 館長）

「韓鍛冶の墓地 寺口忍海古墳群」

2017（平成29）年11月4日（土）

神庭 滋氏（葛城市歴史博物館 学芸員）

「古墳からひもとく忍海の歴史」

聴 講 者 79人

〔関連イベント〕

「神庭 滋先生と歩く葛城の古墳」

開催日時 2017（平成29）年12月10日（日）午前9時～午後4時

コース：葛城市歴史博物館（集合・展示解説）→石光山古墳群→脇田遺跡→寺口忍海古墳群
（葛城山麓公園・昼食）→史跡 二塚古墳→屋敷山古墳（屋敷山公園）→近鉄御所
線新庄駅（解散） 全行程約9km

参 加 者 48人



「学芸員とめぐる新沢千塚古墳群」

開催日時 2017（平成29）年11月4日（土）午後2時から午後3時30分

場 所 国指定史跡新沢千塚古墳群

参 加 者 22人

「古墳時代人が何かを持ってやってくる！」

開催日時 2017（平成29）年11月19日（日）・12月3日（日）午後2時～午後3時

場 所 歴史に憩う橿原市博物館2階 常設展示室

参 加 者 23人

(4) 博学連携企画展 奈良県立橿原高等学校×歴史に憩う橿原市博物館

『僕、キミ（土器）のこと何も見てなかった、ゴメン』

〔内 容〕 学校と博物館を結び、地域における歴史教育に寄与することを目的に、当館では昨年度から奈良県立橿原高等学校と共同で博学連携企画展を実施している。今年度は、土器作りをテーマに、土器観察と土器づくりを通して、人間の生活を大きく変えた発明品である土器とはどのようなものかを紹介する。

〔期 間〕 2018（平成30）年1月13日（土）～2018（平成30）年3月11日（日）

〔観覧者〕 940人

〔展示資料〕 奈良県立橿原高等学校考古学研究部製作土器、愛知県陶磁美術館所蔵縄文土器及び当館所蔵資料

〔関連イベント〕

「高校生プロデュース 考古学を遊びつくせ！」

「高校生による寸劇展示解説」

開催日時 2018（平成30）年1月20日（土）、2月3日（土）、
3月4日（日）

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

参加者 113人

「気になる人に土器ドキを贈ろう～考古学クッキー作り～」

開催日時 2018（平成30）年2月11日（日）

参加者 18人



クッキーづくり風景



できあがったクッキー一例

(5) 『僕、キミ（土器）のこと何も見てなかった、ゴメン ミニチュア土器造り作品展』

ワークショップミニチュア土器造り参加者が作成した土器の展示

〔期 間〕 2018（平成30）年3月21日（水）～2018（平成30）年3月31日（土）

〔場 所〕 歴史に憩う橿原市博物館

〔観覧者〕 187人

(6) ロビー展1 「新堂遺跡速報」

〔内 容〕 2016（平成28）年度に文化財課が実施した発掘調査の中で、新堂遺跡の発掘調査では、確認された河川跡から朝鮮半島と繋がりのある初期須恵器が多量に出土した。ロビー展で、その成果を速報紹介した。



〔期 間〕 2017（平成29）年 4月1日（土）～2017（平成29）年6月30日（金）

〔展示資料〕 展示資料総点数 50点

初期須恵器、土師器、韓式系土器、ミニチュア土器、紡錘車、鞆羽口、砥石、刀形木製品、馬歯

〔観覧者〕 671人

(7) ロビー展2 「オトコとオンナ」

〔内 容〕 歴史や文化を理解するうえで不可欠なのが、当時の人々の生活や思考の理解である。

性差もまた、歴史や文化を理解するうえで重要な要素となっている。本展覧会では市内遺跡から出土した、性別を示す資料を展示し、性別が歴史の中でどのような役割を果たしたのかを紹介する。



〔期 間〕 2017（平成29）年7月1日（土）～2018（平成30）年3月31日（土）

〔展示資料〕 展示資料総点数 12点

まつり：土偶、石棒、男根形木製品（陽物）、絵画土器（複製資料）

生 活：縄文土器、弥生土器、石鏃、木簡、石帯

絵 画：人面墨書土器、染付、人形

〔観覧者〕 791人

5. 体験講座、橿原市イベント

「色を育てる・染める・使う」をコンセプトに染色や本館に隣接するクリーンセンターや千塚拠点施設等が一体となって企画した橿原市イベント「千塚 KoFun フェスタ」に加え、NPO 法人奈良まほろばソムリエの会と共催による「夏休み家族体験教室2017」を開催した。

体験講座

(1) 夏休み家族体験教室

「古墳と土器でドキドキワクワク体験！
～新沢千塚古墳群で遊び、学ぼう！～」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館
開催日 2017（平成29）年7月30日（日）・
同年8月19日（土）
参加者 37人



(2) 色を育てる・染める・使う

「藍で涼む」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館
開催日 2017（平成29）年8月6日（日）
参加者 28人

「生柿渋でTシャツを作ろう」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館
開催日 2017（平成29）年9月9日（日）
参加者 20人

「どんぐりで麻ふきんを染める」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館
開催日 2017（平成29）年11月19日（日）
参加者 12人



夏休み家族体験教室



藍で涼む



生柿渋でTシャツを作ろう



どんぐりで麻ふきんを染める

橿原市イベント

(1)「千塚 KoFun フェスタ」

場 所 クリーンセンター、シルクの杜、
新沢千塚ふれあいの里、歴史に憩う橿原市博物館
開催日 2017（平成29）年11月12日（日）
参加者 213人



6. 定期講座

「1つのテーマで2度楽しい！2人が語る歴史像」と題して4回の講座を開催した。

[内 容] 1つの歴史テーマについて館長と本市文化財課職員それぞれが講演する。

[場 所] シルクの杜 教室3

[時 間] 午前10時30分～午後0時

[開催日とテーマと講師]

第1回 2018（平成30）年 2月11日（日）

テーマ 「古墳時代とは何か？」

石坂泰士（文化財課 主査）

竹田正則（歴史に憩う橿原市博物館長）

第2回 2018（平成30）年 2月18日（日）

テーマ 「飛鳥時代の有名人」

松井一晃（文化財課 統括調整員）

竹田正則（歴史に憩う橿原市博物館長）

第3回 2018（平成30）年 3月17日（土）

テーマ 「縄文時代と現代」

平岩欣太（文化財課 統括調整員）

竹田正則（歴史に憩う橿原市博物館館長）

第4回 2087（平成30）年 3月31日（土）

テーマ 「原始・古代の風俗」

杉山真由美（文化財課 主査）

竹田正則（歴史に憩う橿原市博物館館長）

〔聴講者〕 161人



古墳時代とは何か？



飛鳥時代の有名人



縄文時代と現代



原始・古代の風俗

7. 学校等校外学習、視察・研修、職場体験学習、夏休み小・中学校生徒自主学習及び資料調査の受け入れ

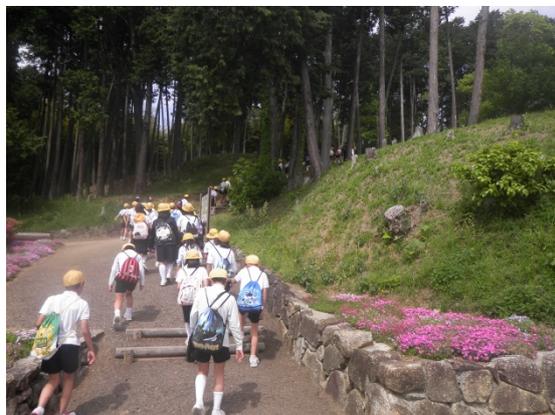
学校等校外学習及び各種団体の視察・研修、市内中学校2年生を対象に実施される職場体験を受け入れた。また、夏休み期間中に小・中学校生徒向け自主学習の場として会議室2を開放した。内訳は、以下の通りである

(1) 学校等校外学習

2017 (平成 29) 年 4 月 20 日 (木)	畝傍東小学校 (125 人)
2017 (平成 29) 年 5 月 2 日 (火)	金橋小学校 (82 人)
2017 (平成 29) 年 5 月 9 日 (火)	新沢小学校 (41 人)
2017 (平成 29) 年 5 月 9 日 (火)	奈良県立橿原高等学校 (78 人)
2017 (平成 29) 年 5 月 11 日 (木)	奈良県立橿原高等学校 (118 人)
2017 (平成 29) 年 5 月 18 日 (木)	和歌山市立山口小学校 (32 人)
2017 (平成 29) 年 6 月 16 日 (金)	白橿北小学校 (30 人)
2017 (平成 29) 年 9 月 8 日 (金)	奈良県立明日香養護学校 (8 人)
2017 (平成 29) 年 11 月 2 日 (木)	黒滝中学校 (13 人)
2018 (平成 30) 年 3 月 17 日 (木)	聖心学園中等部 (42 人)



畝傍東小学校



金橋小学校



新沢小学校



奈良県立橿原高等学校



和歌山市立山口小学校



白檀北小学校



黒滝中学校



奈良県聖心学園中等部

(2) 修学旅行学習

2017 (平成 29) 年 5 月 10 日 (水) 大妻中野高等学校 (65 人)

2017 (平成 29) 年 6 月 8 日 (木) 開成中学校 (40 人)



大妻中野高等学校



開成中学校

(3) 視察

- 2017 (平成 29) 年 9 月 8 日 (金) 東洋文庫・ルーブル美術館 (2 人)
2017 (平成 29) 年 11 月 1 日 (水) 寒河江市議会 (9 人)
2017 (平成 29) 年 12 月 20 日 (水) 駐日カザフスタン大使御一行 (12 人)

(4) 研修

- 2017 (平成 29) 年 6 月 23 日 (金) 奈良県高等学校教科等研究会歴史部会 (17 人)
2017 (平成 29) 年 8 月 22 日 (金) 桜井市小学校社会科研究部会 (7 人)
2017 (平成 29) 年 8 月 23 日 (金) 新沢小学校教職員 (16 人)
2017 (平成 29) 年 10 月 26 日 (木) まほろば大学 (34 人)
2018 (平成 30) 年 1 月 30 日 (火) 奈良県高等学校教科等研究会歴史部 (20 人)
2018 (平成 30) 年 2 月 16 日 (金) 飛鳥里山クラブ (40 人)

(5) 職場体験学習

- 2017 (平成 29) 年 11 月 1・2 日 (水・木) 八木中学校 (3 人)
2017 (平成 29) 年 11 月 7・8 日 (火・水) 大成中学校 (3 人)
2017 (平成 29) 年 11 月 9・10 日 (木・金) 光陽中学校 (2 人)
2017 (平成 29) 年 12 月 7・8 日 (木・金) 畝傍中学校 (3 人)
2018 (平成 30) 年 1 月 30・31 日 (火・水) 白檀中学校 (3 人)
2018 (平成 30) 年 2 月 7・8 日 (水・木) 檀原中学校 (3 人)

(6) 夏休み自主学習 (会議室 2)

- 期 間 2017 (平成 29) 年 7 月 21 日 (金) ~2017 (平成 29) 年 8 月 31 日 (木)
利用者 64 人

(7) 資料調査等

- 2017 (平成 29) 年 5 月 25 日 (木) 大阪大学大学院文学研究科博士前期課程 内藤元太
調査資料: 内膳 4 号墳、慈明寺遺跡出土埴輪
2017 (平成 29) 年 6 月 1 日 (木)
大阪大学埋蔵文化財調査室 助教 中久保辰夫、釜慶大学校博物館 趙 晟元
調査資料: 新堂遺跡出土遺物
2017 (平成 29) 年 12 月 14 日 (木) 公益財団法人元興寺文化財研究所 村田祐介
調査資料: 藤原京右京十二条三坊出土遺物
2018 (平成 30) 年 3 月 23 日 (金) 奈良市教育委員会 原田憲二郎
調査資料: 田中廃寺出土軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦

2018（平成29）年3月23日（金） 奈良県立橿原考古学研究所

調査対象：小谷古墳石室

8. ボランティアガイドスタッフによる解説

ボランティアガイドスタッフを募集し31人の登録があった。ガイドスタッフは休館日を除き、スケジュール調整を行い、各自活動可能な日に展示解説（常設展示、特別展、企画展）をおこなうと共に、校外学習や体験講座の支援を通して博物館の運営支援に携わっていただいた。ガイドスタッフの活動実績は以下の通りである。

	開館日数	ガイド人数	観覧者
4月	26日	79人	928人
5月	26日	75人	1,617人
6月	26日	74人	381人
7月	26日	71人	336人
8月	27日	76人	738人
9月	26日	72人	405人
10月	26日	63人	200人
11月	26日	61人	841人
12月	22日	63人	227人
1月	23日	59人	389人
2月	24日	61人	477人
3月	27日	70人	370人
合計	305日	824人	6,902人

9. 観覧者

観覧者数（常設展示・特別展・企画展）は6,902人、内訳は以下の通りである。

	開館 日数	有料観覧者			無料観覧者				合計
		大人	学生	小人	大人	学生	小人	幼児	
4月	26	192	1	6	557	1	148	23	928
5月	26	339	261	26	546	189	181	15	1,617
6月	26	235	7	41	63	0	30	5	381
7月	26	188	3	29	93	0	18	5	336
8月	27	276	10	56	307	4	47	31	731
9月	26	294	4	28	54	3	10	12	405
10月	26	94	7	5	58	0	4	2	200
11月	26	226	2	9	473	15	64	52	841
12月	22	89	5	2	113	0	6	12	227
1月	23	96	6	7	57	0	4	8	389
2月	24	266	11	11	131	0	29	29	477
3月	27	98	3	10	181	6	62	17	370
合計	305	2,688	326	230	2,633	218	603	204	6,902

10. 歴史に憩う橿原市博物館メモリアルウィーク

博物館では、本市の歴史、文化について理解を深めていただけるよう、本市の文化遺産に係る記念日を基軸としたメモリアルウィークを創設し、その期間を無料開館することとした。

【記念日】

- ① 1月30日 「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」世界遺産暫定リスト掲載日
- ② 2月11日 建国記念日 神武天皇即位日
- ③ 3月31日 新沢千塚古墳群 国史跡指定日
- ④ 8月3日 大宝律令 制定日
- ⑤ 12月6日 藤原宮 遷都日

ただし、② 2月11日 建国記念日 神武天皇即位日は当日に限る。

11. 所蔵資料の活用

以下の資料を下記の機関に貸し出し、公開利用に寄与した。

(1) 資料の貸出

No.	貸出先・期間	遺跡等	資料名	点数	活用方法
1	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館 [期間] 2017 (平成 29) 年 6 月 5 日～ 2017 (平成 29) 年 10 月 3 日	藤原京跡 (右京五条四坊)	夾紵箱片 2	2	平成 29 年度企画展示 「URUSHI ふしぎ物語一人と漆の 12000 年史」 [展示期間] 2017 (平成 29) 年 7 月 11 日～2017 (平成 29) 年 9 月 3 日
2	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 [期間] 2017 (平成 29) 年 6 月 27 日～ 2017 (平成 29) 年 9 月 15 日	新堂遺跡、慈明寺遺跡	新堂遺跡 須恵器 10、土師器 5、獣歯 1、馬歯 1、鉄滓 1、鞆羽口 1 慈明寺遺跡 須恵器 5、土師器 3、埴輪 1、瓦 2	30	平成 29 年度速報展 『大和を掘る 35』 [展示期間] 2017 (平成 29) 年 7 月 15 日～2017 (平成 29) 年 9 月 3 日
3	奈良テレビ放送(株) [期間] 2017 (平成 29) 年 6 月 23 日	藤原京跡、曲川遺跡、坪井・大福遺跡	藤原京跡 籌木、土師器高坏 曲川遺跡 家型埴輪、土偶 坪井・大福遺跡 土偶	5	「ならフライデー9」 [展示期間] 2017 (平成 29) 年 6 月 23 日
4	下関市立考古博物館 [期間] 2017 (平成 29) 年 8 月 28 日～ 2017 (平成 29) 年 12 月 1 日	四条遺跡 (大田中地区)	筑状弦楽器 1	1	平成 29 年度特別展 「遙かなる音の世界」 [展示期間] 2017 (平成 29) 年 9 月 16 日～2017 (平成 29) 年 11 月 12 日
5	高岡市美術館 [期間] 2017 (平成 29) 年 9 月上旬～ 2017 (平成 29) 年 11 月上旬	絵馬	橿原市指定文化財 百人一首絵馬第一面	1	平成 29 年度企画展 大伴家持生誕 1200 年記念 「家持の時代」 [展示期間] 2017 (平成 29) 年 9 月 22 日～2017 (平成 29) 年 10 月 22 日
6	兵庫陶磁美術館 [期間] 2018 (平成 30) 年 2 月 26 日～ 2018 (平成 30) 年 6 月 8 日	坪井・大福遺跡	広口長頸壺 1	1	「弥生の美—土器に宿る造形と意匠—」 [展示期間] 2018 (平成 30) 年 3 月 10 日～2018 (平成 30) 年 5 月 27 日
7	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	藤原京跡 (左京一・二条四・五坊)	穂積親王宮木簡 1	1	特別陳列「万葉集の考古学」

	[期間] 2018 (平成 30) 年 1 月 23 日～ 2018 (平成 30) 年 3 月 30 日				[展示期間] 2018 (平成 30) 年 2 月 3 日～2018 (平成 30) 年 3 月 21 日
8	(医法) 南風会 [期間] 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日～ 2018 (平成 30) 年 3 月 31 日	五井遺跡	土師器 (坏 1、高坏 1、 甕 1、直口壺 1、広口 壺 1、小型丸底壺 1、 小型丸底鉢 1)	7	病院 1 階ロビーにて展示 [展示期間] 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日～2018 (平成 30) 年 3 月 31 日
9	奈良県立橿原考古学研究所附 属博物館 [期間] 2018 (平成 30) 年 4 月 1 日～ 2019 (平成 31) 年 3 月 31 日	四条遺跡	銅滓付須恵器 3、フイ ゴ羽口 27、鉄滓一括、 ガラス滓 2	33	常設展示 [展示期間] 2018 (平成 30) 年 4 月 1 日 ～2019 (平成 31) 年 3 月 31 日
		藤原京跡 (右京五条 四坊)	土馬 8、てづくね土器 8	16	
10	世界遺産・文化資産活用課 [期間] 2018 (平成 30) 年 4 月 1 日～ 2019 (平成 31) 年 3 月 31 日	藤原京跡 (右 京三条三坊)	須恵器 (坏 2、平瓶 1)、 土師器 (坏 4、皿 2)	9	橿原市藤原京資料室常設 展示 [展示期間] 2018 (平成 30) 年 4 月 1 日～2019 (平成 31) 年 3 月 31 日
11	(医法) 南風会 [期間] 2018 (平成 30) 年 4 月 1 日～ 2019 (平成 31) 年 3 月 31 日	五井遺跡	土師器 (坏 1、高坏 1、 甕 1、直口壺 1、広口 壺 1、小型丸底壺 1、 小型丸底鉢 1)	7	病院 1 階ロビーにて展示 [展示期間] 2018 (平成 30) 年 4 月 1 日～2019 (平成 31) 年 3 月 31 日

(2) 資料の掲載

No.	貸出先	資料名 (写真デジタルデータ等)	点数	掲載書籍等
1	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立 歴史民俗博物館	藤原京跡 (右京五条四坊) 出土夾紵 箱片	2	平成 29 年度企画展示「URUSHI ふ しぎ物語一人と漆の 12000 年史 」図録等
2	橿原市魅力創造部世界遺 産・文化資産活用課	植山古墳出土土歩揺付飾金具	1	企画展『身近な皮革展』掲出パネ ル
3	柏原市立歴史資料館	岩船横穴墓群 1 号横穴墓	2	平成 29 年度夏季企画展『横穴探 求』図録等
4	(株)山川出版	藤原京復原模型	1	下山忍・會田康範編『もういちど 読む山川日本史史料』
5	奈良県立橿原考古学研究 所附属博物館	新堂遺跡 調査区全景、しがらみ遺構全景、 河道出土土器、河道出土腰掛 慈明寺遺跡 調査地全景、埋没古墳、埋没古墳 西側周濠遺物出土状況、古墳外須 恵器出土状況、西七条大路	9	平成 29 年度速報展 『大和を掘る 35』図録

6	(株)オクタゴン	新沢千塚古墳群	5	フジテレビ系列「世界の何だコレ!?ミステリー」に使用
7	(株)学び舎	藤原京復元模型	1	2020年度文部科学省検定教科書『ともに学ぶ人間の歴史』
8	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立 歴史民俗博物館	藤原京復元模型	1	国立歴史民俗博物館 総合展示 第1展示室、大テーマ「古代国家 と列島世界」グラフィックパネル
9	(公財) 仙台市市民文化事 業団 仙台市富沢遺跡保 存館	観音寺本馬遺跡 「IV区南西部埋没樹林出土状況 (北西から)」、「V区流路 NR470 及 び埋没樹林出土状況(東北東から)」	2	平成29年度特別企画展 『いにしへの木 林 森』図録、 パネル
10	下関市立考古博物館	四条遺跡(大田中地区)出土筑状弦 楽器	1	平成29年度特別展 『遙かなる音の世界』図録
11	高岡市美術館	橿原市指定文化財 百人一首絵馬第一面	1	平成29年度企画展 大伴家持生誕1200年記念『家持 の時代』図録
12	出雲弥生の森博物館	藤原京復元模型	1	平成29年度企画展『解明! 古代 の「出雲郡」ーその始まりから復 古までー』図録
13	兵庫陶磁美術館	坪井・大福遺跡出土広口長頸壺	1	『弥生の美ー土器に宿る造形と 意匠ー』図録
14	数研出版(株)	藤原京復元模型	1	『プレミアムカラー国語便覧』
15	地域情報ネットワーク(株) 第一学習社	新沢千塚126号墳出土ガラス碗、ガ ラス皿、金製垂飾付耳飾	3	2017年10月号『月刊大和路なら ら』
16	近鉄グループホールディ ングス(株)	小谷古墳石室、新沢千塚126号墳出 土装身具と鉄刀復元模造品	2	『近畿文化』第816号
17	古代歴史文化協議会	新沢千塚126号墳埋葬施設復元イメ ージ、金製丸玉・銀製空玉復元模造 品	2	古代歴史文化協議会第3回講演 会「古墳時代の玉飾りの世界」資 料
18	(公財) 元興寺文化財研究 所	2012年調査の藤原京左京二条二坊 発掘調査時全景	1	平成29年度秋季特別展図録
19	折坂伸治	新沢千塚126号墳出土副葬品(復元 模造品)	3	三菱電機㈱高周光波製作所 “菱の会”パネル展示
20	(株)山川出版	藤原京復元模型	1	『山川 デジタル指導書(指導者 用教材)』
21	(株)天夢人	藤原京復元模型	1	(株)ユーキャン通信教育講座 『大人の学び直し日本史講座』第 6回テキスト
22	(株)NHK エデュケーショナル	坪井・大福遺跡出土人物線刻画土器	1	放送大学授業番組『考古学』
23	上島秀友	今井町環濠発掘調査	1	奈良新聞社連載記事『大和の中 世・つれづれ漫歩』
24	(株)乃村工藝社	藤原京復元模型	1	国営平城宮跡歴史公園 ガイダ ンス施設 平城宮いざない館常 設展示壁面グラフィック
25	出雲弥生の森博物館	新堂遺跡出土鬼面墨書土器	1	ギャラリー展Ⅲ「呪(まじな) う ー中近世の出雲人の祈りー」パネ ル展示
26	奈良県立橿原考古学研究 所附属博物館	藤原京左京一・二条四・五坊出土「穂 積親王宮木簡」	2	特別陳列『万葉集の考古学』解説 パネル
27	飛鳥ニューツーリズム協 議会	土器等の整理体験写真	3	『第14回伝国ほんもの体験フォ ーラム IN 奈良・飛鳥』

28	広島県立歴史民俗資料館	新沢千塚 126 号墳副葬品 (復元模造品)	1	『平成 30 年度年間行事案内リーフレット』
29	(株)悠工房	藤原京復元模型	1	東京書籍発行『新編新しい社会 6 年 歴史編』
30	(公財)元興寺文化財研究所	藤原京・石川廃寺 1993 年調査の図面一式及び出土鋳型写真	1	『藤原京右京十二条三坊・石川廃寺発掘調査報告書』
31	(有)新泉社	新沢千塚 126 号墳の復元イメージ、五条野宮ヶ原 1 号墳、同 2 号墳、菖蒲池古墳石室	6	坂 靖著『蘇我氏の古代学』
32	(株)昭和堂	藤原京復元模型	1	丸山俊明著『京のまちなみ史ー平安京への道、京都のあゆみ』
33	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館	観音寺本馬遺跡 IV区南西部埋没樹出土状況 (南西から)	1	総合展示第 1 展示室 (先史・古代)、大テーマ「多様な縄文列島」グラフィックパネル
34	内藤元太	内膳 4 号墳出土埴輪実測図	1	埴輪検討会刊『埴輪論叢』第 8 号「山と盆地南部における古墳時代後期の埴輪の系統」
35	日本文教出版(株)	藤原京復元模型	1	文部科学省検定教科用図書 小学校社会科『小学社会 6 年』
36	(株)アフロ	藤原京復元模型	1	愛媛県教育委員会発行『愛媛県中学校社会自主学習シート』

12. 刊行物一覧

- ・図録 第 9 冊 平成 29 年度夏季特別展『天武天皇 覇者の世界』(2017 (平成 29) 年 7 月 10 日 200 部)
- ・平成 29 年度秋季企画展パンフレット『シリーズ「千塚」1 「寺口忍海古墳群」』(2017 (平成 29) 年 10 月 13 日 1,200 部)
- ・平成 29 年度冬季博学連携企画展パンフレット『僕、キミ (土器) のこと何も見てなかった、ゴメン』(2018 (平成 30) 年 1 月 5 日 1,200 部)
- ・図録 第 10 冊 平成 30 年度春季特別展『信長・秀吉の天下統一と大和十市氏』(2018 (平成 30) 年 3 月 31 日 200 部)

13. 講師派遣

- ・「新沢千塚古墳群等の解説」
場 所 奈良テレビ「ならフライデー 9」
開催日 2017 (平成 29) 年 6 月 23 日 (金)
講 師 濱口和弘
対 象 視聴者
- ・歴史講演会「大海人皇子の目指した世界」
場 所 吉野町中央公民館

開催日 2017 (平成 29) 年 7 月 16 日 (日)

講 師 松井一晃

対 象 講演会参加者

14. 利用案内

所在地：〒634-0826 奈良県橿原市川西町 858 番地の 1

TEL：0744-27-9681 FAX：0744-26-1114

URL：<http://www.city.kashihara.jp/hakubutsukan/>

開館時間：午前 9 時 00 分～午後 5 時 00 分 (入館受付は午後 4 時 30 分まで)

休館日：月曜日 (祝祭日の場合は翌平日。) 及び 12 月 27 日～1 月 4 日

観覧料：

	大 人	学 生 (高校・大学生)	小 人 (小・中学生)
個人	300 円	200 円	100 円
団体 (30 人以上)	270 円	180 円	90 円
団体 (100 人以上)	210 円	140 円	70 円

交通：公共交通機関

近鉄：橿原神宮前駅下車 (西出口) 徒歩 30 分

奈良交通バス：橿原神宮前駅西口のりば

「近鉄御所行駅」行「川西」下車 徒歩 2 分

車利用の場合

京奈和自動車道「橿原北 IC」から 7.2 km・「御所 IC」から 2.3 km

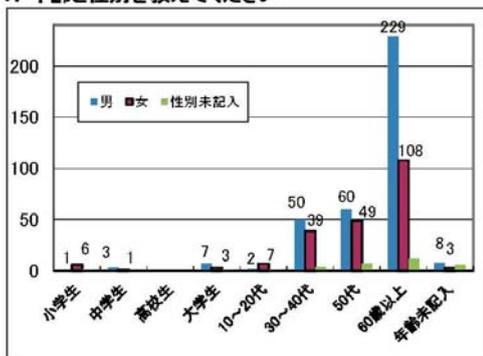
大和高田バイパス「新堂ランプ」から 2.8 km

15. 展覧会来館者アンケート

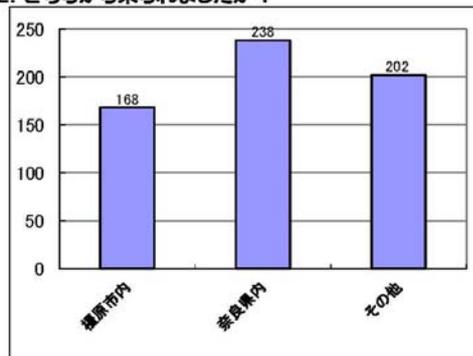
平成29年度 春季特別展 入館者アンケート集計結果

開催期間：4月 8日(土)～6月 4日(日)
 来館者数：2,507人 (うちアンケート対象人数1,764人)
 回答者数：608人 (回答率34%)

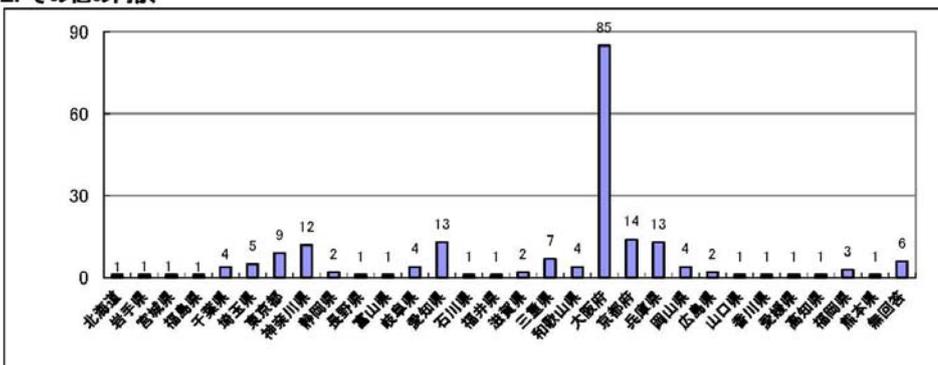
1. 年齢と性別を教えてください



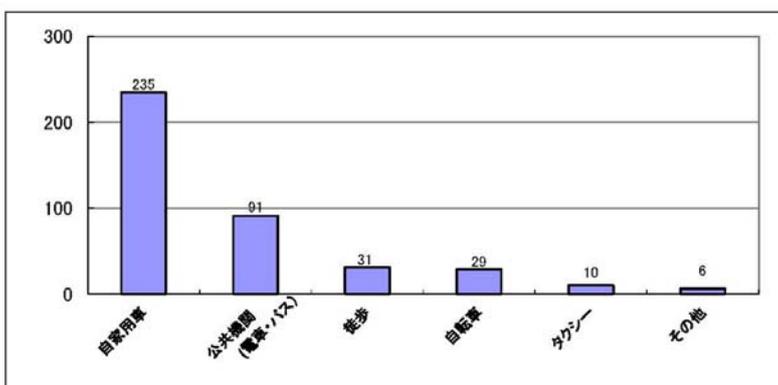
2. どちらから来られましたか？



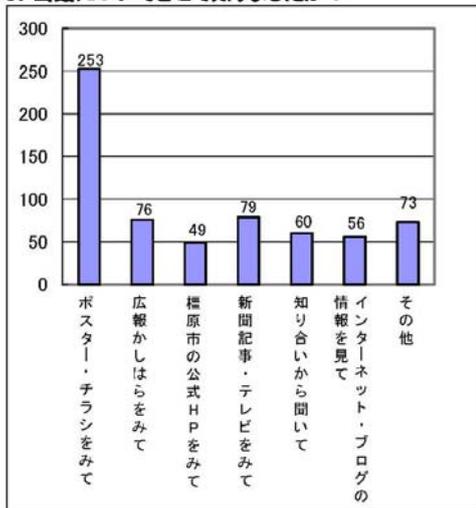
2. その他の内訳



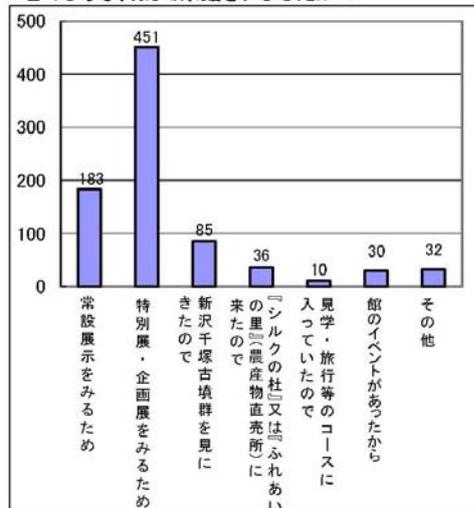
2. ※交通手段



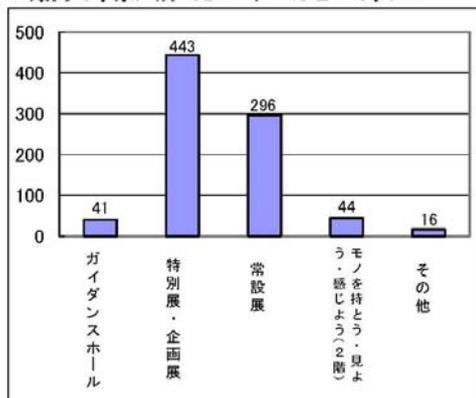
3. 当館についてどこで知りましたか？



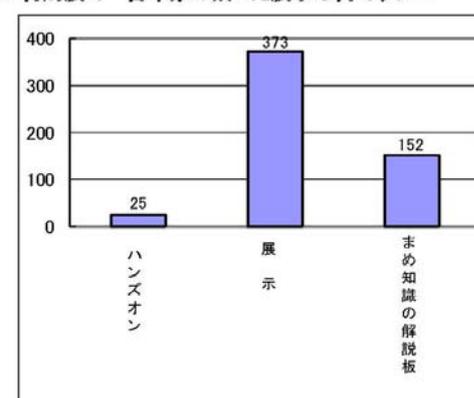
4. どのような目的で来館されましたか？



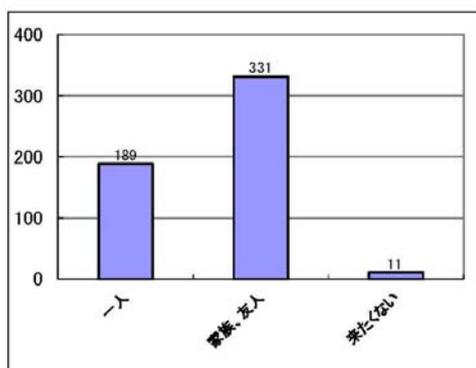
5. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



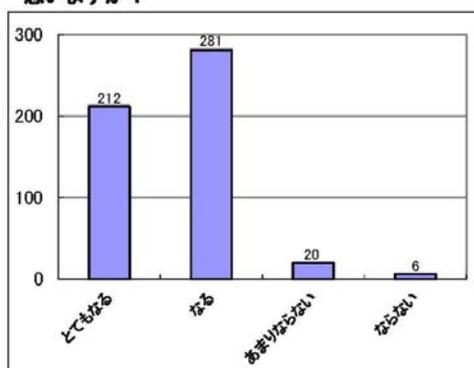
6. 特別展で一番印象に残った展示は何ですか？



7. もう一度今回の特別展を見るなら誰と来たいですか？



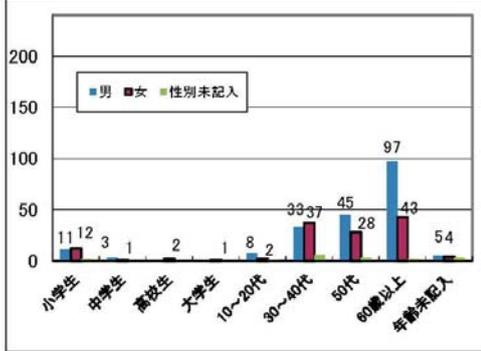
8. 今回の特別展は歴史に興味を持つ機会になると思いますか？



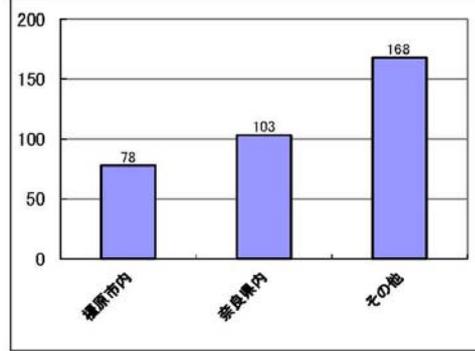
平成29年度 夏季特別展 入館者アンケート集計結果

開催期間：7月15日(土)～9月18日(月)
 来館者数：1,361人 (うちアンケート対象人数1,329人)
 回答者数：349人 (回答率26%)

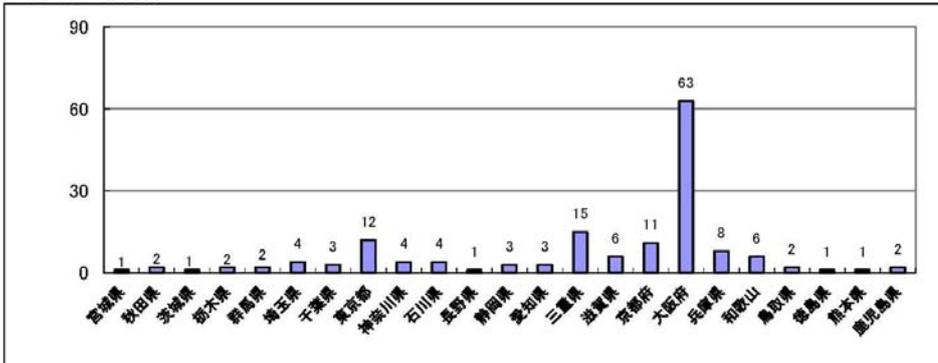
1. 年齢と性別を教えてください



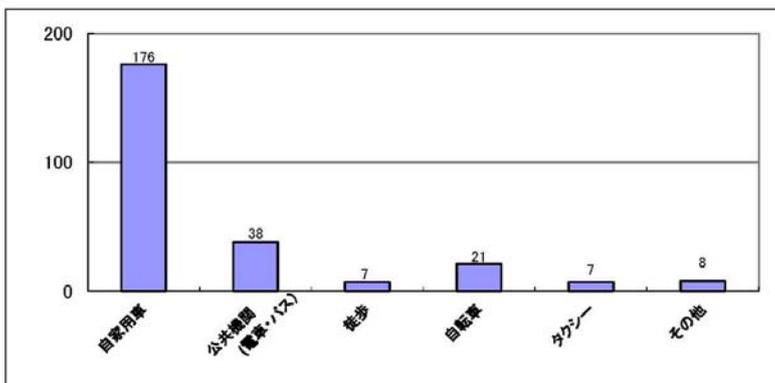
2. どちらから来られましたか？



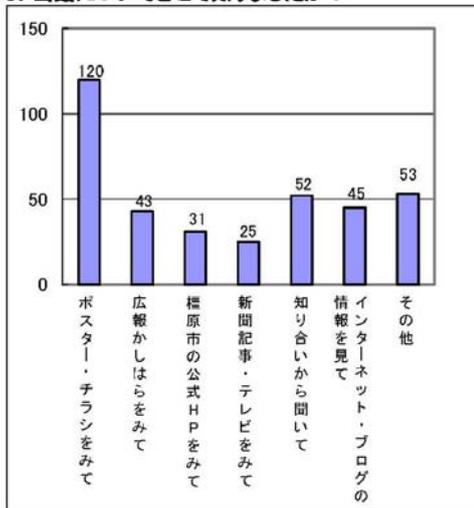
2. その他の内訳



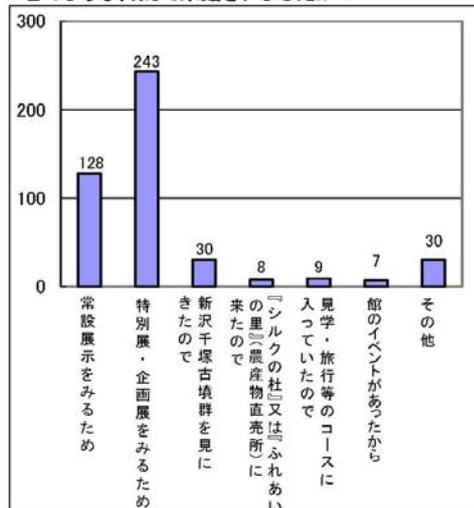
2. ※交通手段



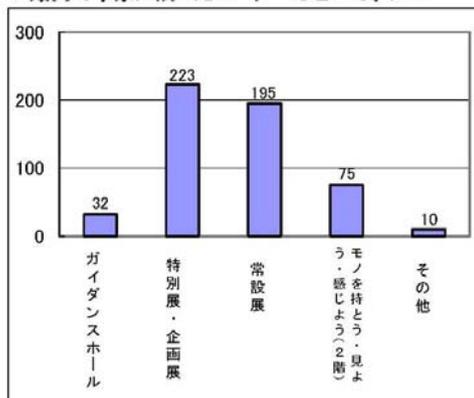
3. 当館についてどこで知りましたか？



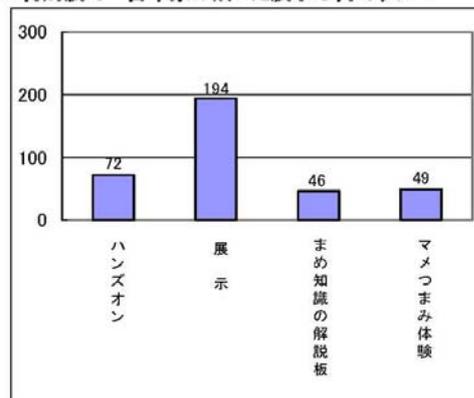
4. どのような目的で来館されましたか？



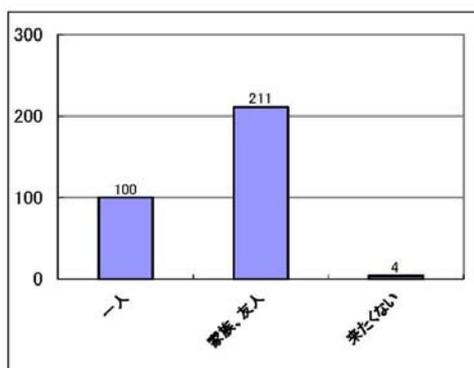
5. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



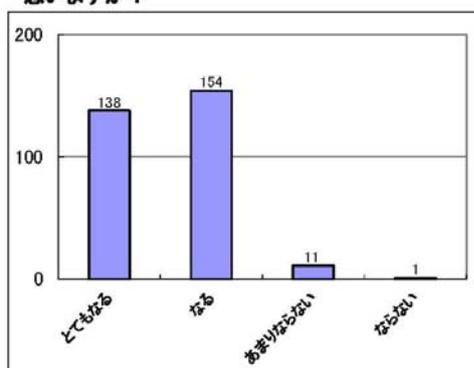
6. 特別展で一番印象に残った展示は何ですか？



7. もう一度今回の特別展を見るなら誰と来たいですか？



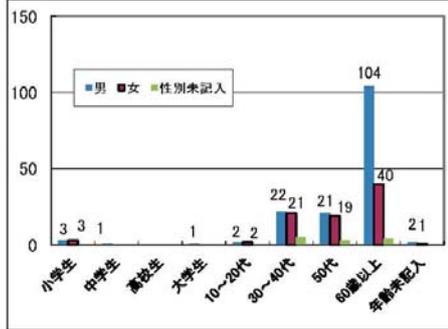
8. 今回の特別展は歴史に興味を持つ機会になると思いますか？



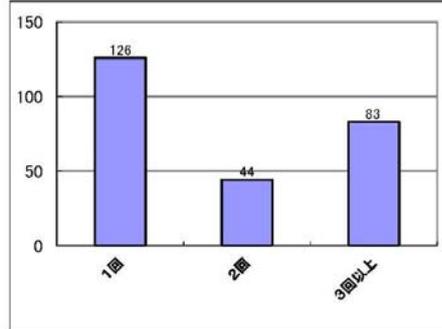
平成29年度 秋季企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：10月21日(土)～12月17日(日)
 来館者数：1,138人 (うちアンケート対象人数 951人)
 回答者数：254人 (回答率 27%)

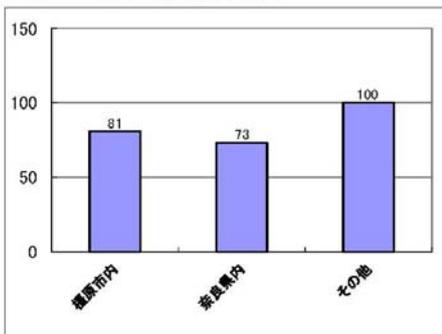
1. 年齢と性別を教えてください



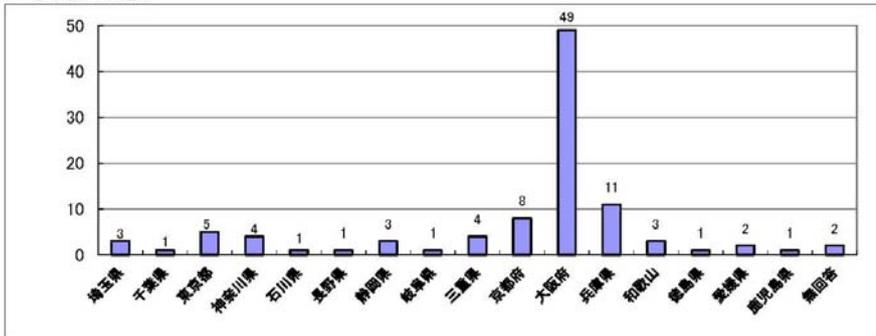
2. 来館は何回目ですか？



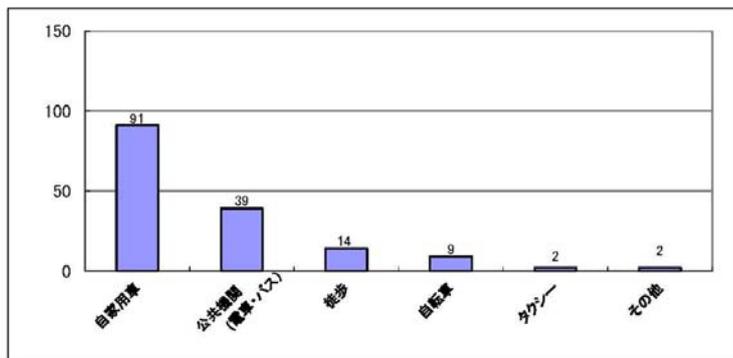
3. どちらから来られましたか？



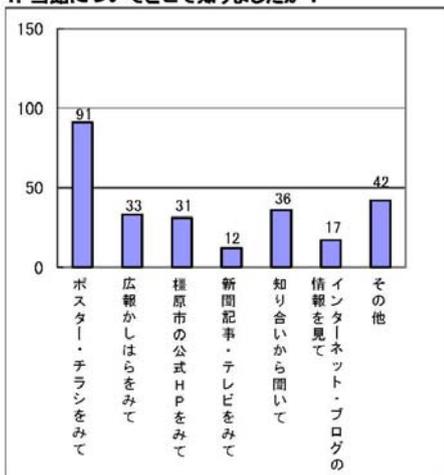
3. その他の内訳



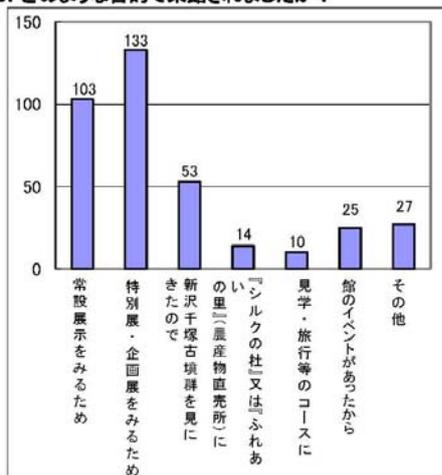
3. ※交通手段



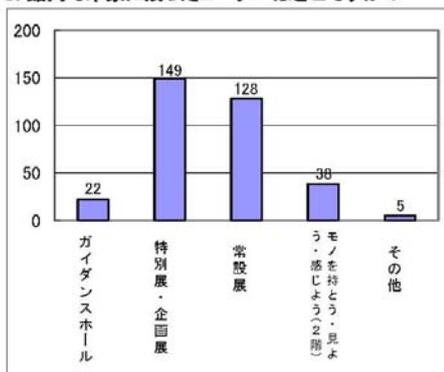
4. 当館についてどこで知りましたか？



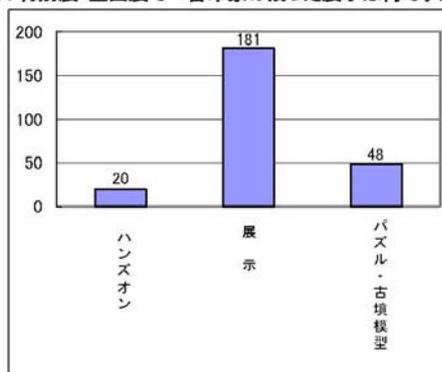
5. どのような目的で来館されましたか？



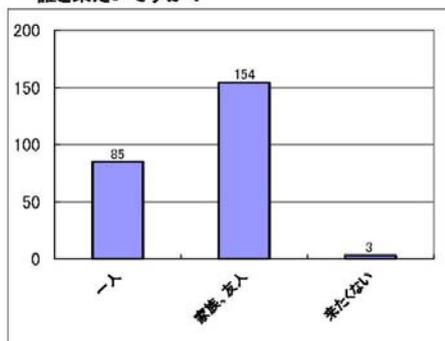
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



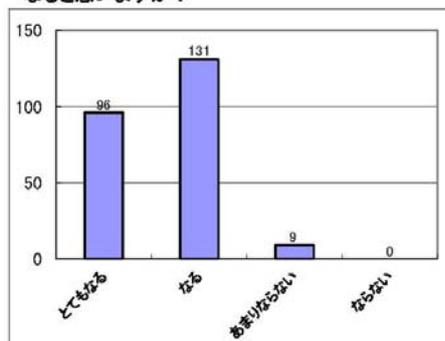
7. 特別展・企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



8. もう一度今回の特別展・企画展を見るなら誰と来たいですか？



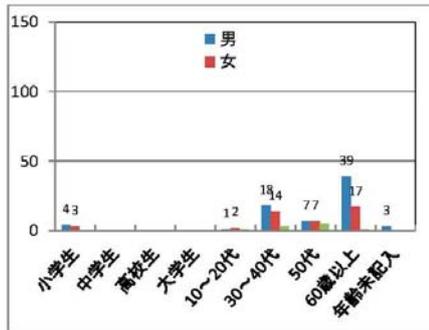
9. 今回の特別展・企画展は歴史に興味を持つ機会になると思いませんか？



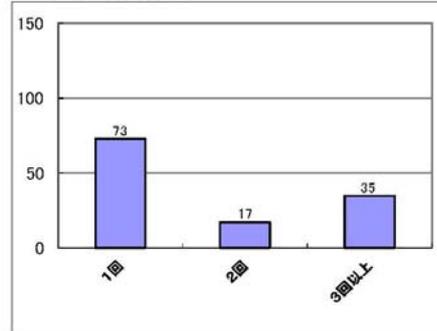
平成29年度 博学連携企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：1月 13日(土)～3月 11日(日)
 来館者数：939人 (うちアンケート対象人数 550人)
 回答者数：125人 (回答率 22.7%)

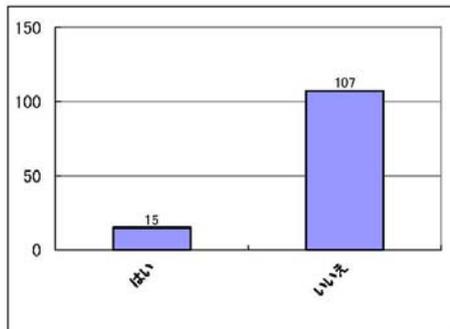
1. 年齢と性別を教えてください



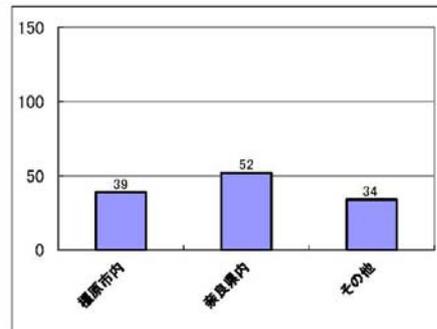
2. 来館は何回目ですか？



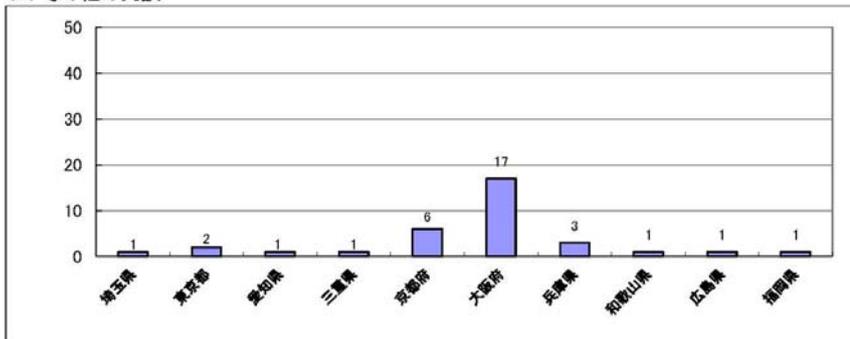
3. 前回の博学連携企画展(高校生、石で肉をさばいてみました！)に来られましたか？



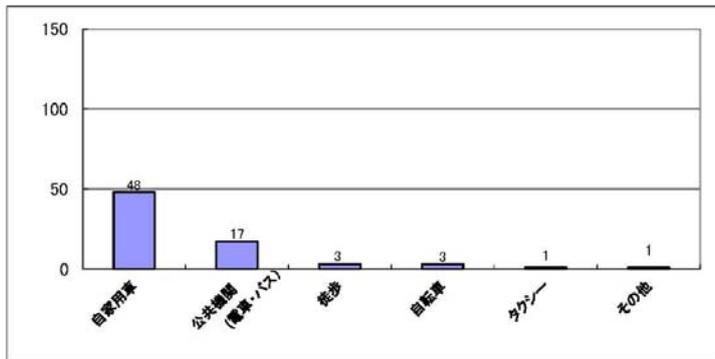
4. どちらから来られましたか？



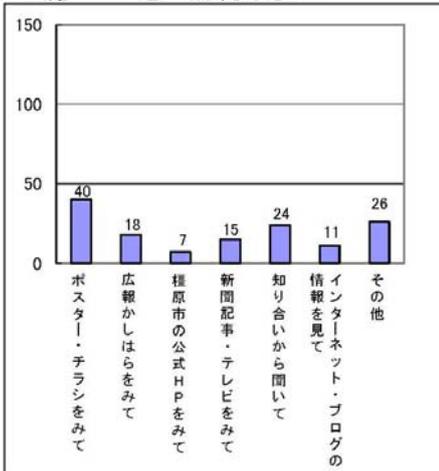
4.C. その他の内訳



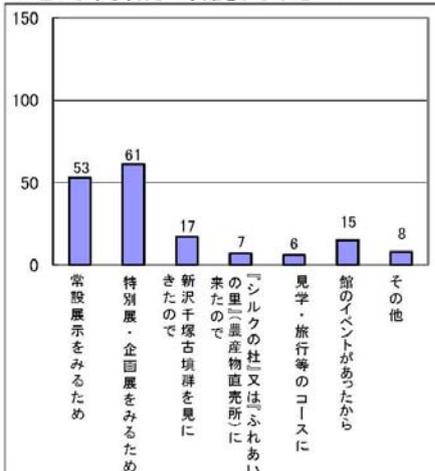
4. ※交通手段



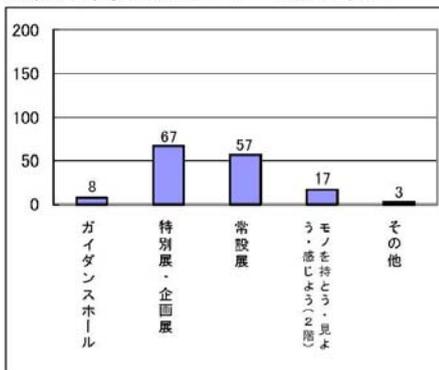
5. 当館についてどこで知りましたか？



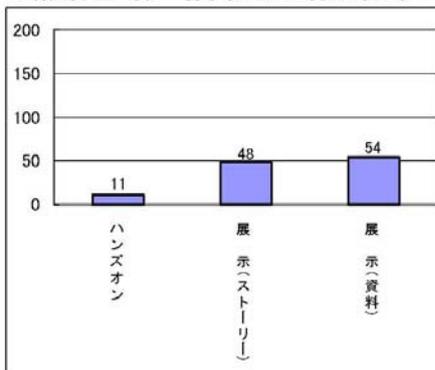
6. どのような目的で来館されましたか？



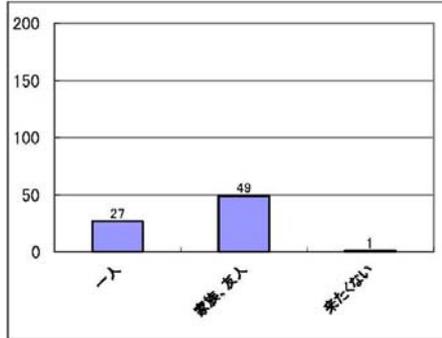
7. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



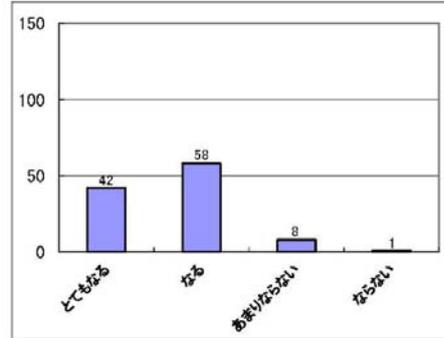
8. 特別展・企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



9. もう一度今回の特別展・企画展を見るなら誰と来たいですか？



10. 今回の特別展・企画展は歴史に興味を持つ機会になると思いますか？



16. 条例、規則

歴史に憩う橿原市博物館条例

平成 25 年 12 月 26 日

条例第 30 号

(設置)

第 1 条 橿原市は、郷土の歴史資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図ることにより、市民の郷土に対する理解と知識を深め、もって広く教育、学術及び文化の発展に資するため、歴史に憩う橿原市博物館(以下「博物館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
歴史に憩う橿原市博物館	橿原市川西町 858 番地の 1

(管理)

第 3 条 博物館は、橿原市教育委員会(以下「教育委員会」という。)がこれを管理する。

(事業)

第 4 条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 資料に関する調査研究に関すること。
- (3) 資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 資料に関する講演会、研究会、講習会等の開催に関すること。
- (5) 他の博物館等との刊行物及び情報の交換、資料の相互貸借等に関すること。
- (6) 他の博物館、学校、学会その他の関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業

(入館の制限)

第 5 条 教育委員会は、博物館に入館しようとする者又は入館した者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否し、又は退館させることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれがある者又はこれらのおそれがある物品を携帯する者
- (2) 動物類(身体障害者補助犬法(平成 14 年法律第 49 号)に規定する身体障害者補助犬及び教育委員会が特に必要と認める動物類を除く。)を携帯する者
- (3) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認める者
- (4) 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を滅失し、又は毀損するおそれがあると認められる者
- (5) 博物館の管理の業務に従事する者の指示に従わない者
- (6) 前各号に掲げるもののほか、管理上支障があると認める者

(撮影等の許可)

第6条 博物館において資料の撮影、模写、模造等(以下「撮影等」という。)の行為をしようとする者(以下「申請者」という。)は、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。

- 2 教育委員会は、資料の管理上支障があると認めるときは、前項の許可に条件を付することができる。
- 3 申請者は、撮影等の許可を受けた目的以外に資料を使用し、又はその使用の権利を他人に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(観覧料)

第7条 博物館に展示している資料を観覧しようとする者(以下「観覧者」という。)は、別表に定める観覧料を納付しなければならない。

- 2 市長は、観覧者が次の各号のいずれかに該当するときは、前項の観覧料の全部又は一部を免除することができる。
 - (1) 身体障害者手帳又は療育手帳の交付を受けた者及びその介護を行う者
 - (2) その他市長が特別の理由があると認める者
- 3 既納の観覧料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(協議会)

第8条 博物館に歴史に憩う橿原市博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10人以内とする。
- 3 委員は、学識経験者、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、関係行政機関の職員並びに地域の代表者の中から教育委員会がこれを任命する。
- 4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 第1項から前項までに定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(委任)

第9条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則 抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成26年4月1日から施行する。ただし、第8条及び附則第3条の規定は、規則で定める日から施行する。

(準備行為)

第2条 この条例の施行に際し必要な手続その他の準備行為については、この条例の施行前においても、行うことができる。

附 則(平成27年条例第5号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成27年条例第23号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。

別表(第7条関係)

区分	観覧料(1人1回につき)	
	個人	団体
大人	300円	左欄に掲げる額の10パーセントを減じた額とする。ただし、100人以上の団体の場合は、左欄に掲げる額の30パーセントを減じた額とし、これらの額に10円未満の端数がある場合については、その端数金額を切り捨てた額とする。
学生	200円	
小人	100円	

備考

- (1) 学生とは、高等学校、大学及びこれらに準ずる学校の生徒及び学生をいう。
- (2) 小人とは、小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の児童及び生徒をいう。
- (3) 団体とは、30人以上で責任者が引率している場合をいう。ただし、30人未満であっても県内の小学校、中学校、高等学校及びこれらに準ずる学校の児童又は生徒を当該学校の教育職員が引率している場合は、団体とみなす。

歴史に憩う橿原市博物館管理運営に関する規則

平成 25 年 12 月 27 日

教育委員会規則第 8 号

橿原市千塚資料館管理運営に関する規則(平成 22 年橿原市教育委員会規則第 10 号)の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、歴史に憩う橿原市博物館条例(平成 25 年橿原市条例第 30 号。以下「条例」という。)第 9 条の規定に基づき、歴史に憩う橿原市博物館(以下「博物館」という。)の管理運営について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 博物館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、入館は、午後 4 時 30 分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、橿原市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が必要と認めるときは、博物館の開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日)

第 3 条 博物館の休館日は、次に掲げるとおりとする。

(1) 月曜日(月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たる場合は、その日以後で最も近い休日でない日)

(2) 1 月 1 日から同月 4 日まで及び 12 月 27 日から同月 31 日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要と認めるときは、博物館を臨時に開館し、又は休館することができる。

(遵守事項)

第 4 条 博物館に入館する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 所定の場所以外に博物館備付けの図書を持ち出さないこと。

(2) 所定の場所以外で飲食をしないこと。

(3) 館内で喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(4) 許可を受けずに物品の販売、展示その他営利行為をしないこと。

(5) 許可を受けずに印刷物、ポスター等を配布し、又は掲示しないこと。

(6) その他管理上必要な係員の指示に従うこと。

(観覧料の徴収等)

第 5 条 条例第 7 条第 1 項の観覧料は、観覧券(様式第 1 号)の発行により徴収する。

2 教育委員会が特に必要と認めるときは、前項の観覧券に代えて別の様式を定め、これにより観覧料を徴収することができる。

(観覧料の減免)

第 6 条 条例第 7 条第 2 項第 1 号の規定に該当する者は、観覧料の 5 割に相当する額を免除するものとする。

2 条例第7条第2項第2号の規定に該当する者及びその免除の割合は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 市内に居住する又は市内の学校等に通学等をする条例別表備考第2号に規定する小人で土曜日に入館するもの 10割
- (2) 教育上の目的のために、園児、児童、生徒又は学生を引率して入館する学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校の教職員 10割
- (3) 教育上の目的のために、児童を引率して入館する児童福祉法第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業に従事する職員 10割
- (4) 教育上の目的のために、幼児又は児童を引率して入館する児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条第1項に規定する児童福祉施設の職員 10割
- (5) 公の目的で入館する国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体の職員 10割
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める者 市長が別に定める割合(優待券等)

第7条 教育委員会が特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。
(館外貸出し)

第8条 博物館が所蔵する条例第1条に規定する資料(以下「資料」という。)の館外貸出しを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した館外貸出許可申請書を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 借用資料の名称
- (3) 借用目的
- (4) 借用期間

2 教育委員会は、前項の館外貸出許可申請書の提出を受けた場合において、当該申請者が次の各号のいずれかに該当し、かつ、当該館外貸出しが博物館の業務に支障がないと認めるときは、必要な条件を付して前項の許可をすることができる。

- (1) 博物館法(昭和26年法律第285号)第10条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定による指定を受けた施設
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が適当と認めるもの

3 教育委員会は、第1項の許可をしたときは、館外貸出許可書(様式第2号)を当該申請者に交付するものとする。

4 第1項の許可の期間は、3月を超えることができない。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(館外貸出しの許可の取消し)

第9条 教育委員会は、前条第1項の許可を受けた者が虚偽の申請により許可を受けたとき、又は同条第2項の条件若しくは教育委員会の指示に従わないときは、その許可を取り消すことができる。

(資料の撮影等)

第10条 博物館が所蔵する資料の撮影等の行為をしようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料等撮影許可申請書を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。ただし、教育委員会がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 撮影資料の名称
- (3) 撮影目的

2 教育委員会は、前項の許可をしたときは、資料等撮影許可書(様式第3号)を当該申請者に交付するものとする。

(寄贈)

第11条 博物館に資料を寄贈しようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料等寄贈申請書を教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、教育委員会がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 資料の名称及び点数

2 教育委員会は、前項の規定により寄贈を承認した資料の引渡しを受けたときは、資料受領書(様式第4号)を当該寄贈をした者に交付するものとする。

(損害の賠償)

第12条 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失した者は、教育委員会の指示するところに従い、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第13条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

様式第1号（第5条関係）

観覧券

歴史に憩う橿原市博物館 観覧券 No.	歴史に憩う橿原市博物館 観覧券 No.
---------------------------	---------------------------

歴史に憩う橿原市博物館

観覧券

年 月 日

区 分	観覧人数	観覧料	金額
大 人	人	円	円
学 生	人	円	円
小 人	人	円	円
教職員等引率者	人		
観覧人数合計	人	観覧料合計	円

所在地

団体名

代表者

様

上記の観覧料合計金額を領収しました。

領収日付印

様式第2号 (第8条関係)

第 号

年 月 日

資料等館外貸出し許可書

様

檀原市教育委員会教育長 印

年 月 日付で申請のあった資料等館外貸出しについては、次のとおり許可する。

品目	点数	備考
貸出しの場所		
期間		
許可条件		

様式第3号（第10条関係）

第 号

年 月 日

資料等撮影許可書

様

檀原市教育委員会教育長 印

年 月 日付けで申請のあった資料撮影等については、次のとおり許可する。

利用目的			
利用期間			
利用場所			
利用資料	資料名	数量	備考
許可条件			
備考			

様式第4号（第11条関係）

第 号

年 月 日

資料等受領書

様

檀原市教育委員会

教育長 印

あなたから歴史に憩う檀原市博物館へ寄贈された下記の資料等を受領しました。

品目	点数	期間	備考
その他			

歴史に憩う橿原市博物館 館報4 平成29年度

編集・刊行 歴史に憩う橿原市博物館

2018（平成30）年6月30日